

福祉新聞
WELFARE NEWS
복지신문
VOL

149

社会福祉情報・活動情報誌「きれい」

伊勢亀鈴会

ウェブ検索

きれい

香りで和み

香りで心豊かに

香りで笑顔に

JAA日本アロマコーディネーター協会

講師 宮口くに代先生



横浜市
山下公園

水の守護神の噴水

目次	<p>■巻頭インタビュー ————— 1</p> <p>香りで和み 香りで心豊かに 香りで笑顔に</p> <p>JAA日本アロマコーディネーター協会 講 師 宮口くに代先生</p>	<p>■ハートフルリレー ————— 7</p> <p>サービス管理責任者のお仕事</p> <p>八野生活介護センター 中野 雅彦</p>	<p>■きれいなアートギャラリー ————— 18</p> <p>日中活動作品紹介</p>
	<p>■なかま ————— 6</p> <p>新しい仲間</p> <p>第2南勢就労支援センター 井上 陽雅 さん</p>	<p>■春夏秋冬 ————— 8</p> <p>行事・クラブ・活動紹介</p>	<p>■職員の休日 ————— 20</p> <p>心豊かな休日を</p> <p>八野就労支援センター 川野 幸則</p>
		<p>■きれいピックアップ ————— 16</p> <p>入社式</p> <p>北勢保護者会・南勢保護者会 フライングディスク全国大会へ</p>	<p>■きれいかいの動き ————— 表3</p> <p>新職員・人事異動他</p>

表紙写真 志摩市観光農園ネモフィラ

志摩市観光農園は三重県志摩市磯部町の道の駅伊勢志摩に併設された観光農園です。春はネモフィラ、夏はひまわり、秋はコスモスと四季折々の花畑を楽しむことができます。一面に咲く季節の花に癒されてみてはいかがでしょうか？



香りで和み 香りで心豊かに 香りで笑顔に

JAA日本アロマコーディネーター協会

講師 宮口くに代先生

今回はJAA日本アロマコーディネーター協会の講師である宮口先生にお話を伺いました。宮口先生には伊勢亀鈴会のアロマプロジェクトチームにアロマの使用方法などを教えていただいております。また職員にも資格取得の講習もしていただいております。インタビューアークはきれいなサポートセッションの長岡です。

Q1、アロマを始めたきっかけを教えてください。

宮口先生：幼いころから実家の庭でお花の匂いを嗅ぐのが好きでした。末っ子の私と母は一緒にいることが多く、母と花を愛でながら香りを楽しむことが多かったです。形が違えば色も違い、さらには匂いも違う。「花は不思議だね」と母と話したことをよく覚えています。そのことが香りに興味をもち、また香りを好きになった原点かな？と思います。

その後大人になった私は、姉の子供服専門店の手伝いをしていました。今から約20年前に、子供の数も少なくなってきたことからお店を閉めることになり、それを機に好きなことをしたいと思ったんです。

ある日新聞の小さな広告に、アロマのことが掲載されているのを見つけました。今ほどアロマは普及していませんので、本当に小さな記事だったんです。思い切って電話をすると、「月に1回ですが、四日市でアロマ教室を開催していますよ」と返事をもらいました。子供のころから香りに興味があった私はすぐに行くことを決めました。その教室に通い、アロマの知識を学ぼううちに、もっともっとアロマのことが好きになりました。知りたいと思いアロマの世界に入っていくことになりました。



アロマコーディネーターの講習

Q2、その後、アロマ講師になったきっかけを教えてください。

宮口先生…四日市の教室でアロマを学び、香りの種類の多さ、多種多様なアロマの使い

方を学ぶうちにアロマコーディネーターの資格を取りたくなりました。アロマコーディネーターの資格を取ったあとでも、アロマコーディネーターでは知ることが出来なかった部分の知識をもっと学びたいと思うようになりました。もっと広い知識が欲しいと思った私は、次のグレードのアロママインストラクターの資格を取得しました。

インストラクター資格を取得後にJAA日本アロマコーディネーター協会から「インストラクターまで受けたのであれば、講師をしていただけませんか？」とお言葉をいただきました。私は好きでアロマを始め、インストラクターまで取得したのですが、人様に伝えることがありませんでしたので最初はお断りしました。ですが2回目の要請があった際に講師になることを決めました。

Q3、アロマを教える際に、嬉しかったこと、難しかったことはありますか？

宮口先生…嬉しかったことは、自分が大好きなアロマを多くの人に知ってもらうことが一番嬉しかったです。アロマを学んだあとに、偶然昔の友人と会う機会がありました。その際に「宮口さん明るくなったね」と言われたんです。好きなアロマを学び人生が充実していた私は、素直にそれがアロマのおかげかなと思いました。

また生徒の方にアロマを用いて作った虫よけスプレーや、痛みや炎症を抑えるクリームをクラフトで作ったことがありました。後日「先生と作った虫よけスプレーがすごく役に立ちました」や「子供が蜂に刺されたんですが、先生のクリームを塗ったら泣き止んで腫れも治まりました」などの言葉をもらったときは嬉しかったです。

難しかったこともあります。最初はアロマインストラクターの資格を取って翌年から白子の一室で伝え始めました。生徒の方に伝えるカリキュラムを作りながらのレッスンでしたので、焦りながら伝えたことを覚えていきます。2年目以降はそれを修正しながら新しいカリキュラムにしていきま



アロマテラピー講習



宮口先生によるアロマセラピー

生徒の方によっては「ハーブや野草はどうなのですか?」と聞かれる方もいました。それも一から学びなおして伝える。自分が学びながらさらに教えていく。その期間は時間的にも追われて苦労しました。今では生徒さんをきっかけに教わったことも多く、知識が増えたことが嬉しいです。

Q4、どのような人にアロマを使ってほしいと思いますか?

宮口先生:強い香りが苦手と言う人以外にはすべての方に使ってほしいと思います。必ず自分の好きな香りに出会えると思います。

Q5、日常生活の中でどのようにアロマを使っていますか?

宮口先生:私が伝えているアロマのスタンスは日常に使える身近なものです。日本には四季がありますので、夏にはレモングラスやゼラニウムなどを入れた虫よけスプレーを使うなど四季に沿ったアロマの使い方をしています。

台所にアロマ洗剤、抗菌スプレーにもアロマをう用います。あと台所で言いますとゴキブリ逃げ逃げなども作ります。重曹の中にゴキブリが苦手な匂いのペパーミントとクローブを入れます。それをゴキブリが出そうな場所に配置しておくことで、我が家ではそれ以降ゴキブリを見たことがありません。

体の調子が悪い時にも使ったりしますね。頭痛の際にはラベンダーの精油を用いたり、喉風邪の際にはユーカリかティーツリーをよく用います。匂いをしっかりと吸入したあとに、上下左右を心掛けて約1分間うが



いをします。喉ほとけまでしっかりとうがいをするのが大事なんです。鼻風邪にはペパーミントが役立ちますね。そういうふうで日常から体に良い自然のアロマを使うことで未然に身体が悪くなるのを防ぐ予防医学が大事とも考えています。

お出かけなどの際には自分の好きな香りで作ったスプレーを持っていくことがあります。気分が優れない日などに使うことにより、気分転換が出来るので。

Q6、アロマを使用する際に気を付けることは何ですか?

宮口先生:精油には禁忌というものがあります。特に妊娠初期などの時期に用いない方がいい香りがあります。優しい精油と言われるラベンダーでも、妊娠の時期には用いない方がいいんです。また高血圧やてんかんをお持ちの方はローズマリーは控えた方がいいですね。

脳の血流が良くなってしまうことにより、逆に危ない可能性もありますので。柑橘系の精油には光感作用があり、精油をトリートメントなどで肌に用いたあとにその部分に直接紫外線が当たると炎症が起こる可能性があることも。それぞれの精油には良い点もあれば、禁忌もありますので、注意して使用するようお願いします。

Q7、アロマを知った後で、考え方や環境が変わったことはありますか？

宮口先生：アロマを使っている予防医学が特に考え方や環境に変化があった部分です。日常の部分で、体調が悪くなった際にはそれに適したアロマを使うなどして病気を未然に防ぐことが大事だと考えています。アロマを学ぶ前から病院知らずだった私はアロマを知った後で、さらに予防医学の大切さを学びました。

Q8、好きな香りは何ですか？ また香りで思い出すエピソードを教えてください。

宮口先生：まずラベンダーの香りが好きです。香りの抽出部位が花と葉からですが、本当に花の良い香りがします。以前主人に家のトイレにあるラベンダーの消臭剤が臭いと言われたことがあります。それを聞いて精油を使ってトイレの中をラベンダーの

自然の香りがするようにすると、主人が「あー、いい香りだね。ラベンダーってこういう匂いなんだ」と言ってもらったことがあります。そのこともアロマを学ぶきっかけの一つになっています。

もう一つはフランキンセンスです。母が亡くなった際に、凄くショックで心にぽっかり穴が開いたような時がありました。その時にフランキンセンスの香りを嗅ぐと、その匂いが自分に寄り添ってくれて、落ち着けたのを覚えています。それからフランキンセンスの香りが凄く好きになりました。お仏壇のお参りの際にもディフューザーを使って、フランキンセンスの香りを嗅いでいたこともありました。

Q9、日本は海外に比べてアロマの普及が遅いと聞いたことがあります。それについてのようにお考えですか？

宮口先生：私個人の考えでは遅いとは思っていません。現在では日本産のアロマも本当に増えてきました。西洋からアロマが伝わったのは1985年にロバート・ティスランド著の「アロマテラピー（芳香療法）の理論と実際」が日本で翻訳されたことにより、それ以降日本でアロマテラピーが広まったと言われています。この年数で本当によく広まったと思います。植物などの生命エネルギーがこんな小さな瓶に詰まっている

る。その魅力がこんなに早く広まるなんて凄いいことだと思います。

10年以上前からアロマが緩和療法の一環として用いられていました。ですが最近、病院でもアロマを用いていると聞いて凄く驚くと同時に嬉しかったです。すぐにその情報を調べると、病院でアロマトリートメントをしているとのことでした。この年数でのアロマの広がりのスピード、その先10年でさらに広がると考えられると、今から嬉しいですね。

Q10、アロマを学ぶうえで多くの方に出会ったと思います。尊敬される方はいますか？

宮口先生：一人目は日本アロマコーディネーター協会の主任講師の榎林先生です。榎林先生はアロマに関する色々な情報を仕入れるのが本当に早いです。フランス人の先生や大学の研究室からの情報をすぐにキヤッチして、教えてくれます。アロマに関する知識のアンテナが本当に広いと共に、それをすぐにたくさんの人に伝えているのが尊敬できます。今でも榎林先生の講義はほとんど欠かさずに受講しています。

二人目はJAA常任理事で、一般社団法人日本アロマレクレーション協会代表幹事の浅井先生です。浅井先生は介護アロマテラピーの第一人者であり、熱心に教えてく

ださります。母の介護の時に、好きなアロマテラピーを母にしてあげられることが嬉しかったです。アロマの先生で男性というのも珍しく、浅井先生の講義がありましたら、必ず名古屋まで受講しに行っていました。今でも榎林先生と浅井先生とは関りをもって、お世話になっています。

私が伝えてきた生徒さんの方にも尊敬できる方がいます。アロマを学ぶために仕事と両立してアロマの勉強をして、熱心に取り組む姿を見て、本当に凄いなと思いました。本当にアロマが好きで、いつも質問には熱意を感じ、私も同時に学ぶ機会が多かったです。

Q11、最後にアロマの魅力を教えてください。

宮口先生：アロマは目に見えないけれど人と人を繋ぐ役割があります。一瞬のうちに気分転換をさせてくれるアロマは、日常生活や健康の為のベストなツールだと思います。

本日はお忙しい中ありがとうございました。伊勢亀鈴会もアロマを普及するべく尽力していきますので、よろしく願います。





新しい仲間

第2南勢就労支援センター 井上陽雅さん

今回紹介するのは、4月より新しい仲間となった第2南勢就労支援センターの井上陽雅さん。

まかせ太メンバーとして、草刈り作業・不用品回収・施設・アパート清掃などの作業に取り組んでいた。特に重いものを運ぶ際に大きな力を発揮してくれている。これから草刈り機やポリリッシャー等の機械を使った作業も覚えていただく予定。

趣味は「魂を込めた」デッサン・「目指せ6パット」筋トレ・「世界ランカー」ゲーム・ポケモンカード集め・釣り等がある。新しい趣味としてロードバイクも考えている様子。デッサン・・・施設内でみんなに円や影の書き方を教えてくれている。

筋トレ・・・指立伏せはお手の物
ゲーム・・・現在世界ランク500位台ひと桁台を目指す
ポケモンカード・・・話題として施設メンバーと楽しく話される
釣り・・・これから道具を買い揃える予定

実習にも来ていただいていたこともあり、お仕事も施設メンバーとのコミュニケーションも円滑にとれている。
今後の井上さんの活躍に期待!!



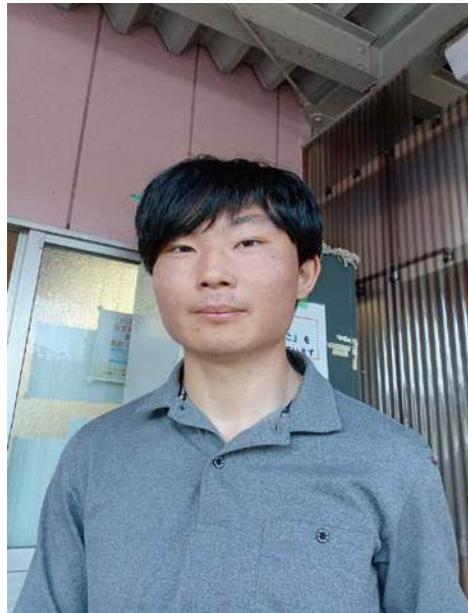
作業中-雨でも頑張っています



初回クラブで熱唱!!



宮リバーにて



サービス管理責任者のお仕事

八野生活介護センター
中野 雅彦

八野生活介護センターの中野といいます。伊勢亀鈴会に入社して約10年ほど経ちました。2年前までは八野生活介護センターの通所を担当。その後、放課後等デイサービスで勤務。この4月から再び八野に戻ってきました。

私が担当する「サービス管理責任者」というお仕事は、障害福祉サービスで利用者さんが快適に過ごせるよう、施設の管理やサービスの質を保つ・向上させる仕事です。

心身に何らかの障がいを抱える方に対して適切なケアや支援を提供できるように、サービスの内容や品質を管理したり、関係者との連携や調整を行ったり、サービスを提供する職員の育成を行ったりするのも、役割の一つです。具体的な業務内容としては利用者さんの個別支援計画の作成、保護者様への連絡、計画相談員の方への報告、見学対応や新規利用者さんの受け入れ、苦情対応等多岐に渡ります。

支援内容やケアの品質そのものを左右する責任ある職業でもあるため、障がい者支援の経験が豊富なベテランの職員が務めることが多い傾向にあります。

4月からこの業務についていますが、ケガや体調不良で入院する方が多く、病院対応の回数がとも多かったように思います。感じたのは利用者皆さんの高齢化が進み、体力的にも衰えが見られること。2年前には歩かれていた方も杖や車イスでの移動に変わり、利用者さんの状況は日々変化しているなど実感しています。

利用者さんの中には、障がいによって上手く自分のことを言葉にできなかったり、家族を通してでなければコミュニケーションが取れなかったりすることもあります。そういったところをサービス管理責任者が利用者さんやご家族の声を上手に引き出せるかが腕の見せ所となってきます。よ、まあかっこのようにことを書いていますが、実際のところはまだ

まだ未熟で皆さんに支えてもらいながら、なんとかやっているのが現状です。

でも、やっていて本当に思うのは、このサービス管理責任者という仕事は利用者さんと施設を繋いだり、施設と機関を繋いだり、利用者さんの未来を繋ぐ、「橋渡し役」なんだということです。

今はまだ、業務や環境に慣れるのに必死ですが、関わるみなさんから必要とされるような存在になりたいと思っています。

利用者さんや保護者様の皆さんが笑顔で毎日を過ごしていただけるよう、頑張っていきたいと思っております。

皆様、今後とも、どうぞ宜しくお願い致します。



八野生活介護センター

春を満喫

4月8日(日)、八野生活介護センター玄関前広場の桜の木の下で花見をした。当日は天候にも恵まれ満開の桜とまだ蕾の桜といういろいろ楽しめた。利用者の皆さんも桜の花びらがとても綺麗と感動されていた。又、5月4日(土)、中庭にて焼きそば、フランクフルトを食べた。利用者の皆さんに楽しんで頂くように、職員も準備に勤しんだ。外の空気を感じ普段と違う雰囲気を楽しまれ、利用者の皆さんも「美味しい！」と喜ばれていた。昼食後は、中庭で「とりとり合戦」のゲームを楽しんだ。コロナ禍の中、外で過ごす時間が少なくなっていたが、春を満喫し「心の栄養」にもなった。



桜の木の下で



上手くとれるかな



外で食べると美味しいな



美味しくできました

春を見つけに

4月1日(月)、外に出ても気持ちいい季節になりました。数名ですが近くの深谷公園に散歩し「春を見つけに」に行きました。八野生活介護センターの満開の桜を見ながら散歩に出発。冬と違ってスタート時から横目でお花見。すでに桜は満開です。深谷公園内散歩途中にも見どころ満載。たんぽぽやパンジー、もちろん桜も満開。深谷公園の桜は種類が豊富でした。見ているだけで幸せな気分。一休みする際にはベンチで日向ぼっこや談笑しました。帰りは上着もいらさないぐらい暑くなり汗ばみながら・・・
帰った後のお茶はいつも以上に格別で美味しく頂きました。



ほっと一息一休み



運動不足解消です



良い天気だな～



はいチーズ



利用者さん 撮影



利用者さん 撮影



利用者さん 撮影

放課後等デイサービスURAURA



「作ろう！動物園」みんな仲間の動物園だよ



なりきって
「はい ポーズ！」



なりきって
「にゃお〜」



どんな動物が
いるかな？



動物をさがしたり、
見つけたり

動物ウィークを楽しもう！

URAURA八野

URAURA八野では毎月一週間を同じテーマで活動するスペシャルウィークを設けている。5月は利用者さん達が大好きな「動物」がテーマ。動物づくしの活動に毎回ワクワクして積極的に取り組む姿が見られた。最終日には四日市市の南部丘陵公園の小動物園にも出かけた。好きな事に取り組むと目の輝きが違います!! これからも興味を引き出す活動に挑戦してひとりひとりの活動範囲や視野を広げていきたい。



お弁当食べたら忍者に変身!



ぼくカッコイイでしょ!



おいらんになっちゃった♪



くノ〜で〜す



ダーツ! 一等当たれ!



忍者スライダーに挑戦!

5月18日(土)、三重県民優待デーを利用して伊勢市二見町にある忍者キングダムへ出かけた。昼食を済まし忍者に着替えると、さっそく修行スタート。大人でも大変なツリートレッキング、手裏剣投げや忍者スライダーなど、ワイルドな体験に挑戦する姿からは、普段は見えない強みや一人ひとりの個性が良く発揮されていた。強い日差しのもと、みんな元気で一日楽しく過ごせた。

ともいきの国
伊勢忍者キングダムで忍者修行!

URAURA稲生

八野就労支援センター

はちの就労ウォーカー&保護者参加型見学会を初実施

4月6日(土)、今年度の新しい取組で「就労ウォーカー」を開催併せて、保護者様参加型で法人のグループホーム(以下GH)見学会を行い、施設長との座談会を実施。見学先のGH栗の木ヴィレッジ(亀山市布気町)は、豊かな自然に囲まれ、時には鹿の姿を見ることもできる。また、亀山市立医療センターまで車で5分と安心できる環境である。市内でも有数の太岡寺園さくら並木が併存し、天気にも恵まれ満開の桜を見ながらウォーキングを満喫した。世話人さんの案内で、居室や食堂、リビングなどを見学し、楽しい生活が想像できた。

施設長との座談会では、GHをどのように選んだら良いか?の質問に「出来るだけ大きな法人」、「利用している利用者さんが楽しく過ごしているか」、「職員の態度はどうか」、「掃除が行き届いているか」、「利用者さんがその雰囲気になつかか」と答えた。

2つ目の質問、「GHに入るのにどのような事を身に着けたら良いか?」の質問に、「自分の出来る事を増やす事」、「約束を守る事」、「皆と仲良くする事」と答えた。

3つ目の質問、「費用は月、いくらかかる?」の質問に、「家賃、水道光熱費、共益費、日用品費、食事代全て含んで月85,200円かかります。」と答えた。

今回の座談会で当法人の理念である、親なき後の『生涯支援』の実施、利用者さんの潜在能力を最大限に発揮出来る環境の整備による『自己実現』の実施を、より身近に体感できたと感じる。

また、当日参加出来なかった保護者様の方々からは、次回の開催の要望もあり、今後も座談会等開催し、より満足して頂ける施設を目指して企画して行きたい。



ウォーキング終了後、満開の桜のもとでみんなと一っしょに記念撮影



施設長と保護者様と座談会を開催



GH栗の木ヴィレッジの見学

きれいサポートステーション

令和6年度サポート塾の取り組み

4月27日(土)に令和6年度最初のサポート塾を行った。今年度も前年度同様に生活班と学習班に分かれて勉強に取り組む予定だ。

生活班は掃除の仕方や畑の栽培の経験、また防災について学んでいく。5月は施設周辺地域の、日常において気を付ける場所を地図に記したり、災害の際に危険な場所などを調べ、防災マップの作成、学習班は個別のプリント学習に取り組む。算数の足し算や引き算、分数の計算、漢字の読み書き、ペン字の練習をしたりする。新たな取り組みとして、希望者に算数検定や漢字検定といった資格を取る形を考えている。生活班も学習班も色々なことを学ぶ楽しさを教えていきたいと考えている。



漢字の勉強



辞書で調べて



危険な個所をチェック



危ない場所を確認しよう

第27回三重県障がい者スポーツ大会



選手宣誓!

5月25日(土)に開催された三重県障がい者スポーツ大会(フライングディスク)に参加をした。毎年参加をしているが今年は過去最高の参加人数で臨んだ。今年サポートから全国大会に行く事が決まった利用者さんがいいることに起因しているのかもしれない。

午前中は飛距離を競うディスクスを、午後からは輪っかの中を通すアキュラシーをした。当日は風が強く、まっすぐ投げるのが難しい環境にも関わらず、元気に楽しそうに取り組む姿が多く見られた。自分の投げた結果がグラウンドに貼りだされると、すぐに見に行く利用者さんも多かった。結果は後日表彰状と一緒にもらう予定だ。今回の大会でもきれいなサポートステーションから全国大会の代表選手が選ばれることを楽しみにして結果を待ちたい。



遠くに飛ばせ



よ~っ いっぞ~



しっかりのを狙って

南勢就労支援センター

プロギング

4月20日(土)、天気は快晴、汗ばむほどの陽気の中、南勢の今年度の取り組み「ふらっとホーム」第1弾、プロギングを開催。保護者様、利用者さん、玉城町役場職員さん、総勢33名の参加。歴史散策もしながら熊野街道を2班に分かれて、清掃活動実施。地域の方から「こんごうさま」「ありがとご」などのお声もかけていただいた。また参加いただいた保護者さまからは「職員さんとの良い交流の機会になった」「継続して行って欲しいな」といった声をいただいた。



ゴール地点で2班が合流



交流のひとつ



たくさん歩きました



記念撮影！

4月29日(月・祝)、丸亀産業さんのご招待を受け、AGF鈴鹿体育館での日本ハンドボール三重バイオレットアイリスの試合を観戦。三重高校ダンス部パフォーマンスもあり、開始直後からの会場の熱気、盛り上がり。最初は圧倒されている様子だった。しかしすぐにバイオレットカラーの応援グッズを手に、プロの動きに目を輝かされ、観客のみならずと一緒に大盛り上がりで応援されていた。

三重バイオレットアイリス × 丸亀産業
MATCHDAY SPONSOR!!!
丸亀産業がシーズンスポンサーとなっている三重バイオレットアイリスと一緒に応援しよう!!
2023-2024日本ハンドボールリーグ戦が開幕中ですが、下記試合は弊社がマッチデースポンサーとなり、全席一席が丸亀産業カラーになります！毎チーム一席に三重バイオレットアイリスを応援しませんか？

令和6年
日付 4月29日(祝) JNY

時間
12:00 開場
13:30 試合開始
13:00~13:30 三重高校ダンス部パフォーマンス

会場 AGF鈴鹿体育館
鈴鹿市江島台1丁目-1

お問合わせ 丸亀産業株式会社
TEL 0590-53-2525 マッチデーご招待中

GOALS



バイオレットアイリス頑張れ！



すごいパフォーマンスだね



鈴を鳴らして応援！



頑張れー!!

白熱！全力応援!!

第2南勢就労支援センター

ポケモンマンホール探し

5月のクラブ活動では3班に分けて間違い探しゲームやポケモンマンホール探しを実施した。

午前中の間違い探しでは、利用者さん全員、難しい問題もあったが一生懸命に答えを探していた。午後からは天気良かったので、宮川リバー度会パークで昼食を食べ、宮川河川敷にて石切り遊びを楽しみ、芝生の上を駆け回っていたポケモンマンホール探しを行い、一日を楽しんだ。

楽しそうな笑い声が宮川河川敷に広がっていた。

三重県内には全部でポケモンマンホールが22か所あり、いつかコンプリートすることを第2南勢の目標としていきたい。



夏が始まった合図がした



石切り何回できるか勝負！！



どこまで積めるかな？



間違いはどこかな??



潮音お弁当美味しい



マンホールみつけた！！



えー天気やね



みんなで仲良く休憩中！！

宮の里ミタスメモリアルホーム

作業療法が始まりました

今年度より、本格的に作業療法を取り入れていきます。通所では、3〜4名程度の小集団で行われ、心身機能に働きかける活動や、他者との交流の場を作る活動が中心の運動プログラムが実施されています。

利用者さんたちは、作業療法士さんとともに、新聞棒を使った上半身の体操、手指の運動、ボールを使った下半身の運動などに取り組み、楽しんでいて、楽しそつに、それでいて真剣な様子です。



手指の運動



ボールを使って



次の運動の説明中



先生の真似をして



元気に創作してます



鯉のぼり描けるかな



丁寧に折り紙貼るよ



上手に出来るかな



一生懸命作るよ



完成

鯉のぼり

5月1日(水)、創作活動にて鯉のぼりを作成しました。色画用紙に折り紙を貼り付け利用者さん、1人1人の個性が溢れた作品となりました。配色を考えながら楽しく取り組まれていました。食堂前に大きな鯉のぼりが泳いでいます。

二見生活介護支援センター 潮音

伊勢でウワサのネイルアート



私が塗ってあげる!



ワクワク、ドキドキ



次、私の番(^^)



完成!ステキでしょ?



見てて!上手に塗るから♡



カラフルな模様戸



ひつじのショーン



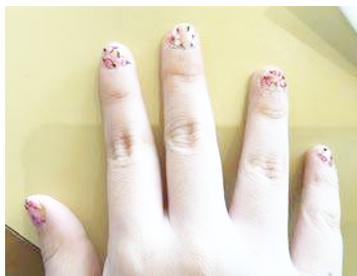
横を向いている蝶々、分かる?



ワイングラスが似合う指先でしょ?

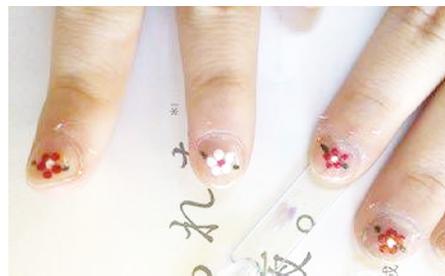


ひょう柄で大人っぽく



違う絵柄でキュートに

最初は1、2人から始まったネイル。ネイルを提供したい気持ちから職員が独学で勉強し、単色で塗っていたのがやがて絵やシールが増えネイルアートに。親御さん達にも大変喜ばれ好評を得ている。好みの色やシールを選び自分でもネイルする利用者さんや、職員にも「塗ってあげる」と言っていて女性職員のみならず、男性職員の爪にも塗って楽しんでくれている。…余談ですが、担当者会議でも潮音のネイルアートが話題になる今、ロウの頃です。



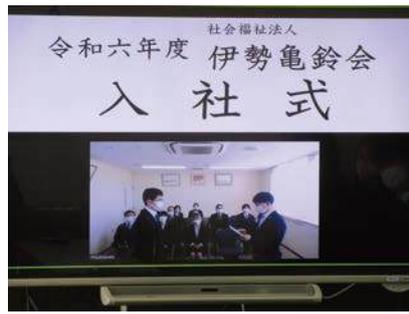
赤と白の可愛いお花

入社式・辞令交付式

4月1日(月)、亀鈴会法人本部・宮の里にてZOOMを使用し入社式、辞令交付式が行われた。理事長より法人理念、中長期ビジョンなどのお話をいただいた。

入社式の後、北勢・南勢の新入社員の皆さんが伊勢に集まり会食を参拝し、神楽奉納を拝見した。その後、二見生活介護支援センター潮音、第2南勢就労支援センターを見学し、それぞれの施設へ帰途に就いた。

新入社員の皆さんこれから力を合わせて伊勢亀鈴会を盛り上げていきますように。



フライングディスク全国大会へ

令和5年5月27日(土)に開催された第26回三重県障がい者スポーツ大会(フライングディスク)において、きれいサポートステーションから代表選手が選出された。鈴鹿市社会的事業所「まかせ太くん」の内田賢良さん。きれいサポートステーション津事業所の杉野可奈さん。きれいサポートステーションの岩淵綾音さんと前迫竜成さんの4名だ。4名の内3名は初めて代表選手に選ばれ、選ばれたこととても喜んでいました。

4名は令和6年10月25日(日)から5泊6日で九州の佐賀県に三重県代表選手としてフライングディスク大会に出場する。現地でも本人が後悔の無いような結果を残せることを祈っている。



杉野 可奈さん



前迫 竜成さん



岩淵 綾音さん



内田 賢良さん

北勢保護者会

令和6年5月11日(土)に八野生活介護センターと八野就労、きれいサポートステーションの保護者会を開催した。八野生活介護センターは4名、八野就労は21名、きれいサポートステーションは12名の保護者様が参加された。

各施設の概要、新人職員の紹介、日常や行事の際の利用者さんの様子などを伝えたのち、質疑応答の時間を設けた。保護者様のお話では、各利用者さんの将来の話や今後の支援の話などを細かく話し合うことが出来た。



きれいサポートステーション保護者会



八野就労支援センター保護者会



八野生活介護センター保護者会



座談会



小林正人県議会議員のご挨拶

南勢保護者会

令和6年5月18日(土)、10時より南勢食堂にて「南勢・第2南勢 保護者会」開催。19名の保護者様が参加され、施設からは土・祝などの働き方、工資向上計画、A・I・C・Tの推進などをお伝えした。保護者会費から、昨年度は TENTO を購入いただいた。今年度は物品だけでなく、旅行などの大型イベントの充実に使用して欲しいといったご意見をいただいた。今後も保護者会と連携しながら進めていきたい。また就労事業(葬祭、まかせ太)についてのご協力を南勢、宮の里ともお願いさせていただいた。

同日、宮の里会議室でも4年ぶりに「宮の里入所保護者会」開催。16名の保護者様が参加された。コロナ状況により自粛していた行事などの解除もあり、利用者さんの行事参加の様子をスライドショー形式にて報告させていただいた。宮の里の強みである「個別ケアの充実」に努めていきたいことを伝えた。

終了後、別室にて保護者様、職員との交流会を設け、意見の交換を行った。



南勢・第2南勢保護者会



宮の里保護者会

きれい
アート
ギャラリー

八野生活介護センター

八野就労支援センター

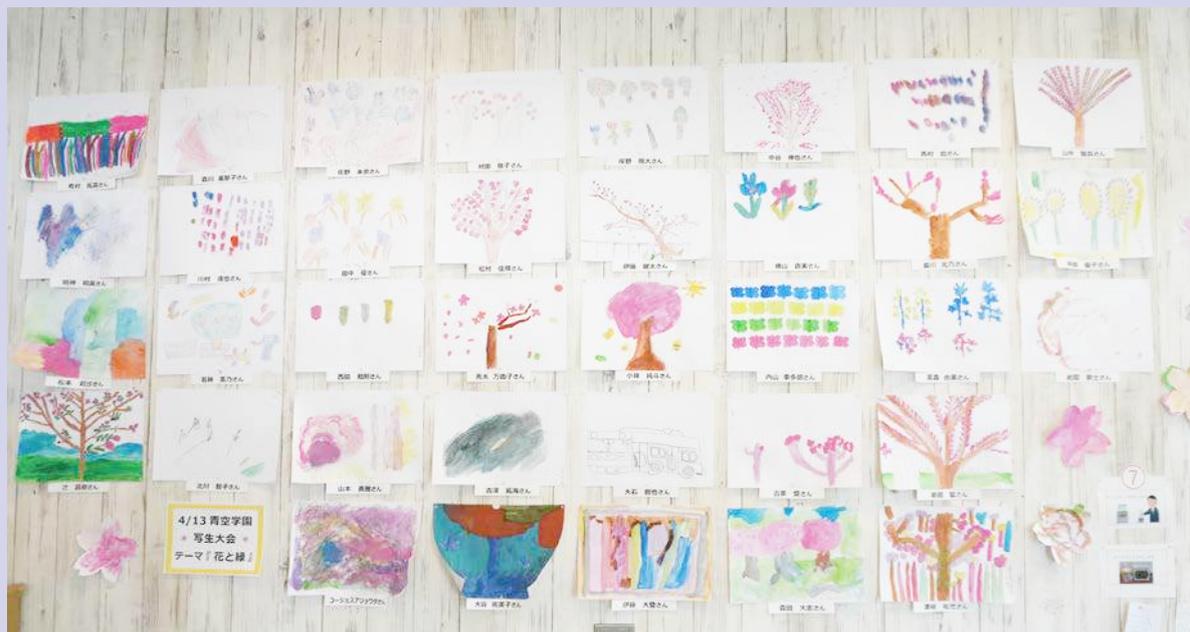
きれいなアートギャラリーでは利用者さんの作った物、書いた物など作品を紹介していきます。
各施設の力作が勢ぞろい！是非ご覧ください。



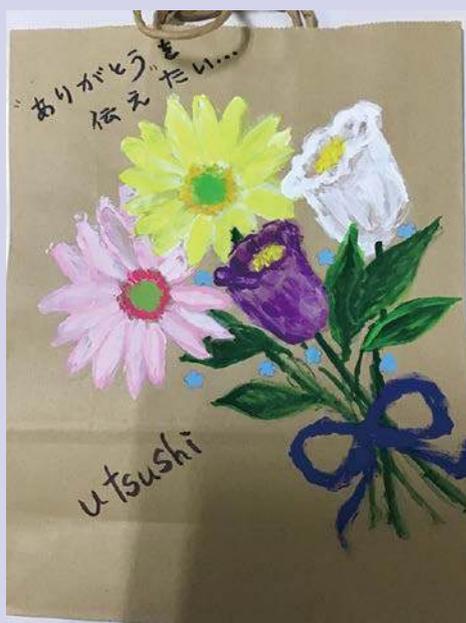
『花瓶と果物』 谷栄一さん



『富士と桜』 藤田貴大さん



『花と緑』 青空学園「写生大会」参加の利用者さん

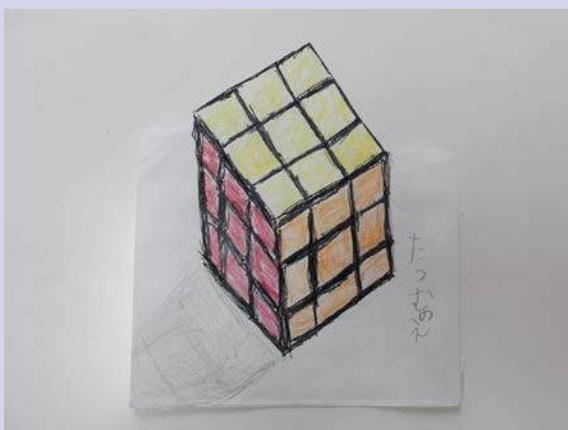


宮の里ミタスメモリアルホーム

潮田美奈子さん



『アトリエの風景』 吉田真之輔さん



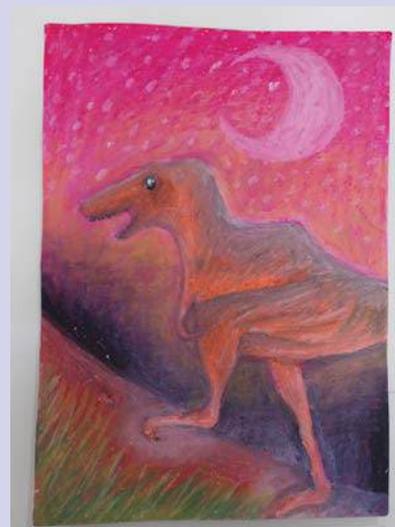
大西達夢さん



にじいろ作品（折り紙教室）



にじいろ作品（こいのぼり）



向井瑠実子さん



『鷹』 井上陽雅さん



職員の休日

OLIDAY

心豊かな休日を

八野就労支援センター

川野 幸則

八野就労支援センターの川野です。入社して丸1年が過ぎました。

今は就労継続支援B型の製造部門にて各種検品作業や、施設外就労などに取り組んでいます。私の休日は、八野生活介護センターで働く妻と、4歳になる娘と一緒に、いろいろな場所へ出かけることが多いです。

娘は好奇心旺盛で、新しい場所や経験に興味津々で、彼女の笑顔とワクワクした表情を見ることは、私にとっての最高のご褒美です。

先日、自宅近くの海岸に行った際には、波を見て大はしゃぎ！きれいな貝殻をたくさん拾ってとても満足そうにしていました。

なかなか週末以外は妻とも休みが合わないの、家族そろって休みの日には、出来るだけいろんな場所に連れて行って、娘にいろんな体験をさせてあげたいと考えています。

今後も、家族と過ごす時間を大切に、心豊かな休日をごしたいなと思います。



きれいサポートステーション

南勢就労支援センター



栗本 航



濱地 百合子



大橋 愛里

第2南勢就労支援センター

二見生活介護支援センター潮音

伊勢社会的事業所



直江 雄貴



水野 千



瀬谷 美男



勝山 遼

※掲載中の写真におけるマスクの取り外しについて

各施設とも感染症対策のため、マスク着用は徹底しておりますが、一部の記事ではマスクをしていると表現が伝わらない部分もありましたので、マスクを外して撮影させていただきました。ご協力ありがとうございました。

編集後記

149号で編集長を務めさせていただきました、きれいサポートステーションの長岡です。

今回は編集長2回目ということもあり、前回の経験を活かしながら何とか149号を完成することが出来ました。

今後もより良い機関誌を作成していきたいので、周りの皆さんと、149号で協力してくれた皆様、ありがとうございました。

ご寄付をいただきました。ありがとうございました。

ご寄付 2024.3.1~2024.5.31

法人

加藤 正子様

福祉葬祭三重

- 浄土真宗本願寺派 西方寺様
- 真宗高田派 真善寺様
- 浄土真宗本願寺派 正久寺様
- 曹洞宗 養泉寺様
- 真宗高田派 法流寺様
- 浄土宗 春養院様
- 目蓮宗 佛眼寺様

ボランティアさん募集!!

八野生活介護センターと宮の里ミタスメモリアルホーム、二見生活介護支援センター潮音では、昼間ボランティアさんの趣味・特技を活かし利用者さんと一緒に活動していただける方を探しています。

現在、俳句・読み聞かせなど、ボランティアさんに来ていただいておりますが、利用者さんと娯楽(卓上ゲーム等)・園芸・話し相手など気楽に接していただける方も募集しております。

ご希望の方は、ぜひ一度各施設までお問い合わせください。

問い合わせ

- 八野生活介護センター 担当:高田 TEL059-378-8881
- 宮の里ミタスメモリアルホーム 担当:加藤 TEL0596-58-5030
- 二見生活介護支援センター潮音 担当:森本 TEL0596-72-8822

きれいな通信

ちょっと寄り道!!

創業35年目 工場直売の新店舗オープン



磯揚げ まるる 天本店



しめ縄もち



真珠漬本舗の海鮮珍味



ウァンの豚まん



まるるの磯揚げ

伊勢市で創業し、今年35年目を迎える磯揚げ「まるる天」。4月工場直売の新店舗がオープンした。「できたて、作りたて」にとことんこだわり、店頭での実演販売、揚げたてを提供している。庭付きイートインスペース「まるる天テラス」があり、開放的な空間でくつろぐことができる。テラス限定のくずもちソフトや去年ジャパンフードセレクショングランプリに輝いたタコ棒はもちろん、人気商品だったホタテマヨ棒が復刻販売されている。グループブランドの「ウァン」の豚まんや「真珠漬本舗」の海鮮珍味等品揃え豊富。縁結び、

夫婦円満で知られる二見興玉神社「夫婦岩」の奉納品「しめ縄餅」も本店限定。夏の楽しい、美味しい思い出の一コマにぜひ立ち寄ってみよう。



〒516-0012 三重県伊勢市通町 422

- 指定障害者支援施設・指定生活介護事業所・指定短期入所
八野生活介護センター
- 指定放課後等デイサービス事業所
URAURA八野
〒513-0837 鈴鹿市八野町428番地の1
TEL059-378-8881代 F.AX059-379-3223
e-mail haching@kirei.or.jp
- 指定放課後等デイサービス事業所
URAURA稲生
〒510-0205 鈴鹿市稲生4丁目19-6
TEL059-392-5130代 F.AX059-392-5131
- 指定就労継続支援事業所・指定生活介護事業所
八野就労支援センター
〒513-0837 鈴鹿市八野町22番地の1
TEL059-378-6622代 F.AX059-378-5335
e-mail hachino2@kirei.or.jp
- 指定就労継続支援事業所
福祉の森の家 体にいいおにぎり屋
〒510-0254 鈴鹿市寺家7丁目11-30
TEL059-380-6355 F.AX059-367-7377
- 指定共同生活援助事業所
グループホームきれいな
〒510-0254 鈴鹿市寺家7丁目11-30
TEL059-388-1508 F.AX059-388-1508
- 指定共同生活援助事業所
グループホームきれいな 空羅多ガーデン (おたけでん)
〒513-0207 鈴鹿市稲生塩屋2丁目1番5号
TEL059-388-1882 F.AX059-388-1882
- 指定共同生活援助事業所
グループホームきれいな 亀山 第1栗の木ヴィレッジ
(第1) 〒519-0166 亀山市布気町1446-2
TEL0595-96-8182 FAX 0595-96-8182
- 指定共同生活援助事業所
グループホームきれいな 亀山 第2栗の木ヴィレッジ
(第2) 〒519-0166 亀山市布気町1446
TEL0595-96-8183 FAX 0595-96-8183
- 指定共同生活援助事業所
グループホームきれいな 御糸の杜 (みいとのもり)
〒515-0354 多気郡明和町行部131
TEL0596-55-6800 FAX 0596-55-6800
- 指定共同生活援助事業所
グループホームきれいな みや川
519-0504 伊勢市小俣町宮前31-2
TEL0596-20-8530 F.AX0596-20-8531
- 指定就労移行支援事業所・指定就労継続支援事業所・指定就労定着支援事業所
きれいなサポートステーション
〒510-0253 鈴鹿市寺家町1416-1
TEL059-388-0864 F.AX059-367-7911
- 指定特定相談支援事業・指定障害児相談支援事業・指定一般相談支援事業所
きれいなライフステーション
〒510-0253 鈴鹿市寺家町1416-1
TEL059-340-7997 F.AX059-367-7050
- 指定障害者支援施設・指定生活介護事業所・指定短期入所
宮の里ミタスメモリアルホーム
〒519-0427 度会郡玉城町宮古728番地の18
TEL0596-58-5030 F.AX0596-58-5033
e-mail miyanosato@kirei.or.jp
- 指定特定相談支援事業・指定障害児相談支援事業
宮の里ライフステーション
〒519-0427 度会郡玉城町宮古728番地の18
TEL0596-58-8588 F.AX0596-58-5033
- 指定生活介護事業所・指定短期入所
二見生活介護支援センター 潮音 (しおね)
〒519-0609 伊勢市二見町茶屋310番地
TEL0596-72-8822 F.AX0596-72-8823
- 指定就労移行支援事業所・指定就労継続支援事業所
指定就労定着支援事業所・指定生活介護支援事業所
南勢就労支援センター
〒519-0427 度会郡玉城町宮古字鉄砲塚728番地の18
TEL0596-58-0101代 F.AX0596-58-6742
e-mail nansei@kirei.or.jp
- 指定就労継続支援事業所
お弁当屋 潮音 (しおね)
〒519-0609 伊勢市二見町茶屋310
(二見生活介護支援センター 潮音内)
TEL0596-72-8808 F.AX0596-72-8817
e-mail oberitoya-shione@kirei.or.jp
- 指定就労継続支援事業所
第2南勢就労支援センター
〒515-0347 多気郡明和町志貴里中1134-3
TEL0596-55-6711代 F.AX0596-55-3535
e-mail nansei2@kirei.or.jp
- 指定就労継続支援事業所
福祉葬祭三重 福祉会館 白子
〒510-0236 鈴鹿市中江島町14-12
TEL059-380-1711 F.AX059-380-1712
- 指定就労継続支援事業所
福祉葬祭三重 福祉会館 鈴鹿南
〒510-0253 鈴鹿市寺家町1247-1
TEL059-380-1717 F.AX059-380-1720
- 指定就労継続支援事業所
福祉葬祭三重 福祉会館 津
〒514-0014 津市港町18-12
TEL059-213-1717 F.AX059-213-1771
- 指定就労継続支援事業所
福祉葬祭三重 福祉会館 伊勢
〒516-0013 伊勢市鹿海町656-1
TEL0596-26-3170 F.AX0596-26-3025

指定就労継続支援B型事業所

印刷

八野就労支援センター
きれいな印刷工場

〒513-0837 鈴鹿市八野町22番地の1
☎059-375-4381 FAX 059-340-8810 e-mail insatsu@kirei.or.jp